

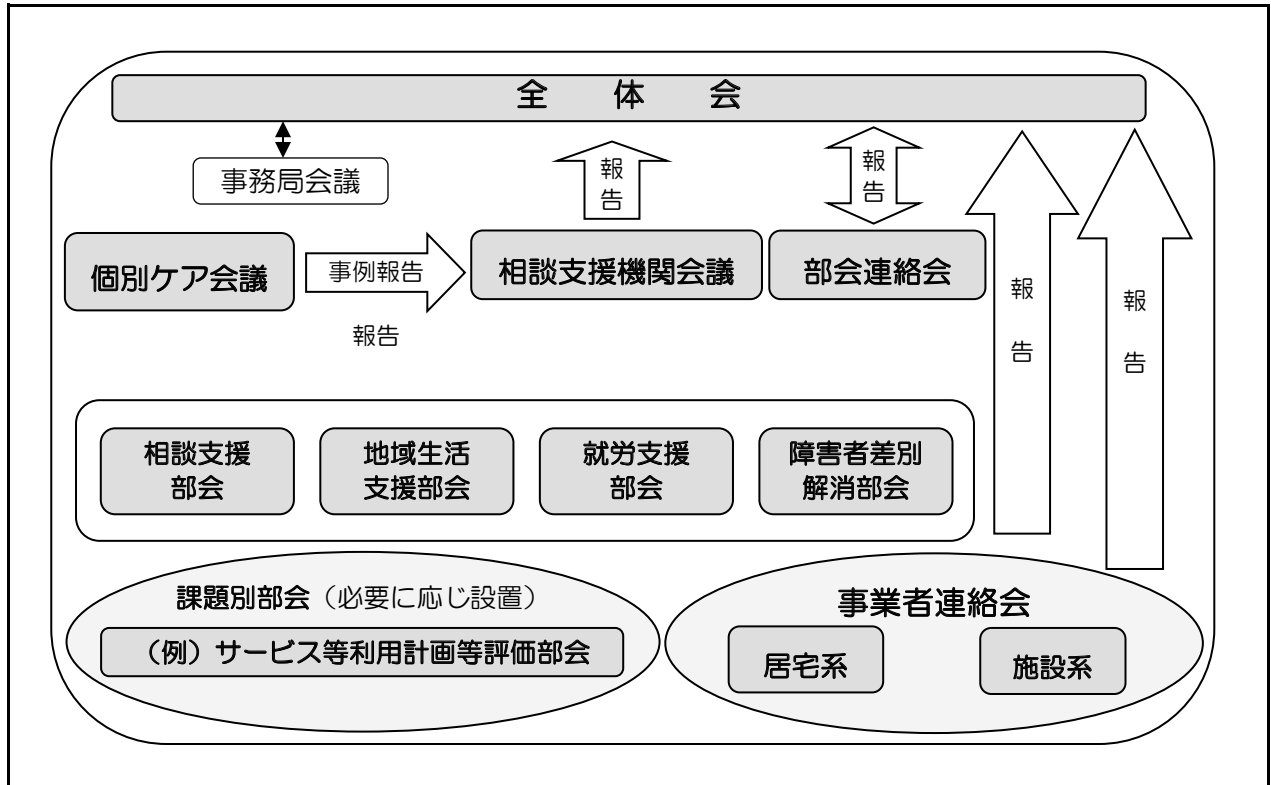
中野区

1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 中野区障害者自立支援協議会

(2) ホームページURL https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kenko_hukushi/syogai/syogaisyajiritsushien.html

(3) 組織図



(4) 会議実施方法等

ア 開催方法

全体会	集合形式	専門部会等	その都度異なる
-----	------	-------	---------

具体的な内容

基本的には集合形式だが、部会によってはハイブリットで開催している。

イ 開催時間

全体会	平日日中（業務時間内）	専門部会等	平日日中（業務時間内）
-----	-------------	-------	-------------

2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経験年数
1	会長	中村 敏彦	社会福祉法人 東京コロニー	障害福祉サービス等事業者		12
2	副会長	秋元 健策	社会福祉法人 中野区社会福祉協議会	社会福祉協議会		14
3	副会長	市野 由紀	中野区福祉団体連合会	家族・関係団体		12
4		上西 陽子	社会福祉法人 中野あいいく会	障害福祉サービス等事業者		14
5		宮澤 百合子	中野区愛育会	家族・関係団体		6
6		大村 美和子	中野区肢体不自由児者父母の会	家族・関係団体		14

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経験年数
7		大坂 弘章	特定非営利活動法人 カサ デ オリーバ	障害福祉サービス等事業者		6
8		大倉 晴子	中野区民生児童委員協議会	民生委員・児童委員		1
9		小川 真一郎	新宿公共職業安定所	雇用関係機関		1
10		松井 薫	一般社団法人 中野区医師会	医療関係者		1
11		長橋 利幸	東京都立中野特別支援学校	教育関係機関		2
12		鈴木 久	社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会	障害福祉サービス等事業者		5
13		鈴木 祐二	中野区聴覚障害者福祉協会	障害当事者(ピアサポーター含む)		2
14		小川 光彦	中野区中途失聴・難聴者の会	障害当事者(ピアサポーター含む)		5
15		高橋 博行	中野区視覚障害者福祉協会	障害当事者(ピアサポーター含む)		11
16		池田 稔	特定非営利活動法人 ねこの手	障害福祉サービス等事業者		2
17		山下 史枝	中野区重症心身障害児(者)を守る会	家族・関係団体		4
18		村上 心悟	社会福祉法人 正夢の会	障害福祉サービス等事業者		4
19		鈴木 裕美	中野区障害者福祉事業団	雇用関係機関		8
20		関口 明彦	権利主張センター中野	障害当事者(ピアサポーター含む)		14
21		高田 充	社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会	障害福祉サービス等事業者		1
22		松田 和也	特定非営利活動法人 リトルポケット	相談支援事業者		12
23		眞山 和久	知的障害当事者	障害当事者(ピアサポーター含む)		1
24		鶴丸 祐介	特定非営利活動法人 リトルポケット	相談支援事業者		1

(2) 委員構成

種別	全体会・部会名				
	全体会	相談支援部会	地域生活支援部会	就労支援部会	障害者差別解消部会
学識経験者	0				
医療関係者	1		1		
保健所	0				
教育関係機関	1			2	1
雇用関係機関	2	1		1	
企業	0				
障害当事者(ピアサポーター含む)	5	1	1	0	6
家族・関係団体	4	1	2	2	2
身体・知的障害者相談員	0				
相談支援事業者	2	14	1		
障害福祉サービス等事業者	7		11	13	2
社会福祉協議会	1	1	1		
法曹関係者	0				
民生委員・児童委員	1				
地域住民	0				
行政職員(区市町村)	0	1			
行政職員(都)	0				
その他	0				
計	24	19	17	18	11

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

相談支援機関会議で話し合われた事例の内容や件数についての報告、および相談支援部会の報告内容について協議を行った。

② 就労支援に関すること。

就労支援部会の報告内容について協議を行った。

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

地域生活支援部会の報告内容について協議を行った。

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

相談支援部会において事例検討会を実施し、困難事例の解決に向けた検討を行った。

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

障害者差別解消部会の報告内容について協議を行った。

⑫ 地域自立支援協議会の運営に関すること。

自立支援協議会（全体会）の運営方法の見直しを行った。

(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

① 情報の顕在化

個別ケア会議や各部会において、地域課題の顕在化を図っている。

② 情報共有・情報発信

全体会の議事録を区のホームページに掲載するとともに、4部会合同セミナーを年1回開催し、協議会の活動について発信を行っている。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

児童相談支援ワーキンググループの設置、居住支援セミナーの実施などにより、他分野とのネットワーク構築を図っている。（相談支援部会、地域生活支援部会）

⑤ 地域課題の整理

全体会で地域課題としてあがった事項について、課題別に各部会の検討事項として振り分けを行っている。

⑥ 課題解決に向けての検討

相談支援体制、地域生活支援拠点の整備、障害者雇用、障害者差別解消等の課題について、各部会において検討を行っている。

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

4部会合同セミナーや、各部会、事業者連絡会で実施する研修により、構成員の資質向上を目指している。

⑪ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

相談支援機関会議で話し合われた事例の内容や件数について報告を受け、意見がある場合には意見を述べている。また、障害福祉計画等の策定案（策定時）や進捗状況等について報告を受け、意見がある場合には意見を述べている。

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 個別の困難事例の把握・検討（複数回答）

③ 個別支援会議で上がった案件から検討が必要なものを取り上げている

各地域における個別支援会議の中で重要と思われる事例について、相談支援機関会議で重点的に検討を行い、その中で、全体会でも検討が必要と判断された事例について、全体会で共有している。

② 専門部会やその他の各種連絡会等から検討が必要なものを取り上げている。

各専門部会において認識された課題について、全体会で共有している。

イ 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

相談支援部会において事例検討会を実施し、困難事例の解決に向けた検討を行った。

⑥ 緊急・災害等対応

施設系事業者連絡会において巨大地震発生時の対応に関する検討や情報交換を行った。

⑩ 就労支援

障害者の雇用促進に関し、啓発パネルの展示と相談会を実施した。

⑪ 地域移行・地域定着支援

中野区居住支援協議会と地域生活支援部会が共催で、不動産会社ほか地域の関係者等を対象とした居住支援セミナーを行った。

ウ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域自立支援協議会の活性化

(1) 地域自立支援協議会活動の評価

ア 全体会・専門部会等の評価

全体会	一概には言えない。	専門部会等	一概には言えない。
-----	-----------	-------	-----------

具体的な内容

全体会では、テーマにより議論が活発になることもあるが毎回とはいえない。
各部会は令和4年度以前より、概ね活発に活動している。
法改正による影響や変化は今のところ現れていない。

イ 活性化するための今後の取組

- ・事前に事務局会議を開催し、議論のポイントを絞るなど、メリハリのある運営を心がける。
- ・知的障害当事者委員への事前説明の実施により、議論への参加を促す。